



Willandra Lakes

Willandra Lakes
ウィランドラ湖水地方

マレー河運送のこの地方は、4億年前の巨大な湖が乾燥して砂漠化した地域。ウィランドラ国立公園には「Walls of China」と呼ばれる不思議な景観が楽しめます。じつはこれ、運河にあった大地のシワ。いまは干上がった。不思議な造形美に、またマング国立公園では、巨大な隕石などの化石や28000年前に失われた女性の骨や石器など、人類史・地球史の貴重な遺物を見ることが出来ます。

ウィランドラ湖水地方には、砂でできた「万里の長城」がある。

Austrivia

Willandra Lakes
ウィランドラ湖水地方

マレー河運送のこの地方は、4億年前の巨大な湖が乾燥して砂漠化した地域。ウィランドラ国立公園には「Walls of China」と呼ばれる不思議な景観が楽しめます。じつはこれ、運河にあった大地のシワ。いまは干上がった。不思議な造形美に、またマング国立公園では、巨大な隕石などの化石や28000年前に失われた女性の骨や石器など、人類史・地球史の貴重な遺物を見ることが出来ます。

AUSTRIVIA



Lord Howe Island Group

ロード・ハウ諸島には、1日400名しか滞在できないルールがある。

Austrivia

Lord Howe Island Group
ロード・ハウ諸島

シドニーから北東へ約700km。ロード・ハウ島、アドミラルティ島、マドンバード島、ボールズ・ピラミッドなどからなる島々。世界最南端の諸島として人気が高く、環境を守るため1日400名という旅行者の滞在制限を設けています。18世紀に人間が移り住むまでは、島たちの楽園。葉を作らずに子どもを育てるシロアジサイなど、いまも個性豊かな166種の鳥類が棲息しています。

AUSTRIVIA



Tasmanian Wilderness

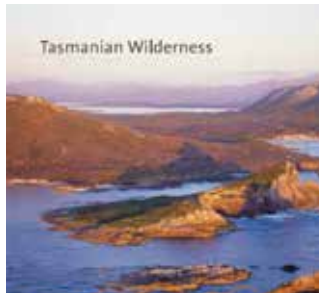
タスマニア島は、世界でいちばん空気と水がきれいな場所。

Austrivia

Tasmanian Wilderness
タスマニア原生地域

北海道とはほぼ同じ大きさのタスマニア島は、なんと驚くほど「空気」と「水」が驚くほどピュア。この空気を深く吸うだけでカラダが元気になるそう。車や産業が極めて少なく、まるで太古の時代の大自然そのもの。また年齢2000年以上の木々も多く自生。川や湖の水も清らかで美しく、なかでも国内最長のセントクレア湖(水深190m)は目を驚かすような美しさで人気を集めています。

AUSTRIVIA



Tasmanian Wilderness

タスマニア島には、真っ赤に染まった太古の海がある。

Austrivia

Tasmanian Wilderness
タスマニア原生地域

タスマニア島の南西部にある「赤い海」バサー海峡は、つい最近まで人の目に触れることがなかった秘境。この赤い海の秘密は、川の上流の層原に自生する「ボタングラス」という植物。この草に含まれるタンニンという成分が水に溶け出し、流れ込むことで海が赤く染まるのだとか。水深10~20mで海の中は真っ暗。ダイビングすると深海にしかない太古の生物たちを観察することができます。

AUSTRIVIA



Gondwana Rainforests of Australia

ラムトン国立公園では、「樹上散歩」が楽しめる。

Austrivia

Gondwana Rainforests of Australia
オーストラリア・ゴンドワナ多雨林

クイーンズランド州とニュー・サウス・ウェールズ州にまたがるこの自然遺産は、総面積366,455haにおよぶ多雨林帯、亜熱帯から寒帯まで四つの気候帯に分かれ、ゴンドワナ時代からの太古の森林を残しています。ラムトン国立公園では、樹上30mの高さを散歩できる「ツリー・トップ・ウォーク」が人気。吊り橋の上から島の自然と雨林を眺めたり、ハンゴを登れば巨木の頂上の景色を楽しめます。

AUSTRIVIA



Gondwana Rainforests of Australia

ナチュラル・ブリッジ国立公園には、滝の水圧でできた巨大な岩穴がある。

Austrivia

Gondwana Rainforests of Australia
オーストラリア・ゴンドワナ多雨林

ゴールド・コーストから車で約90分。ナチュラル・ブリッジは、不思議な形をした岩や洞窟など、大自然の造形美が楽しめる人気のスポット。大量の水が流れ落ちる滝が岩を貫通しているこのポイントは、まさに圧巻。滝の水が太陽の光とともに流れ落ちて、息をのむような美しさ。また付近は土ボタルの生息地としても有名。洞窟の中で星空のように光る土ボタルたちがとても神秘的です。

AUSTRIVIA



Uluru-Kata Tjuta National Park
ウルル・カタ・ジュタ国立公園

世界最大級の一枚岩「エアーズ・ロック」の2/3は、地中に埋まっている。

Austrivia

Uluru-Kata Tjuta National Park
ウルル・カタ・ジュタ国立公園

オーストラリアのはば中央に位置するこの国立公園は、2つの巨大な岩山が訪れる人々を魅了する人気のスポット。ウルル(エアーズ・ロック)は、周囲2.4km、高さ340mの世界最大級の一枚岩で、なんと地上の2倍の部分が地中に埋まっているとか。カタ・ジュタ(マウント・オルガ)は、36層にもおよぶドーム状の奇形群。この周辺には、アボリジニの壁画が多く残されており文化遺産と合わせた機会遺産に登録されています。

AUSTRIVIA



Uluru-Kata Tjuta National Park
ウルル・カタ・ジュタ国立公園

エアーズ・ロックでは、満天の星の下でディナーが楽しめる。

Austrivia

Uluru-Kata Tjuta National Park
ウルル・カタ・ジュタ国立公園

夕陽を浴びて静々と色を変えていくエアーズ・ロック。やがて星に輝き始める満天の星。ウルル・カタ・ジュタの魅力を見事に堪能できるのが「サウンズ・オブ・サイレンス」と呼ばれるディナーです。アボリジニの伝統楽器「ディジュリッドゥ」の不思議な音色に包まれて過ごす4時間は、一生忘れられない思い出に。南十字星やその近くにある「ニセ十字星」のことなど、現地天文者の解説も楽しめます。

AUSTRIVIA



Queensland Wet Tropics

クイーンズランド湿潤熱帯地域は、「世界最古」の熱帯雨林。

AUSTRIVIA

Queensland Wet Tropics
クイーンズランド湿潤熱帯地域

クイーンズランド州北東部一帯に広がるこの湿潤熱帯地域は、「世界でもっとも古い」といわれる熱帯雨林。その起源は約1億3000年前ともいわれ、約4万年前からアボリジニの人々が暮らしています。古代の蕨花植物をはじめ豊かな熱帯植物が生き残り、多くの貴重な生物が繁息。一歩足を踏み入ると恐竜時代にタイムスリップしたかのよう。冒険好きにはたまらないスポットです。

AUSTRIVIA



Queensland Wet Tropics

クイーンズランド湿潤熱帯地域には、世界最長級のケーブルカーがある。

AUSTRIVIA

Queensland Wet Tropics
クイーンズランド湿潤熱帯地域

世界遺産の熱帯雨林を眼下に、空中散歩はいいが、ケアンズとキュランダを結ぶ区間には、全長7.5kmにもおよぶスカイレールがあります。世界最長級を誇るこのケーブルカーは、自然環境を守るためゴンドラを支える支柱をすべてヘリコプターで運ぶなど、さまざまなアイデアを駆使して1995年に完成。その技術は世界に誇れるものです。観上すれすれを渡るように進むポイントもあり、絶大な人気を集めています。

AUSTRIVIA



Shark Bay, Western Australia

シャーク湾には、110kmにわたって貝殻で埋め尽くされたビーチがある。

AUSTRIVIA

Shark Bay, Western Australia
シャーク湾、西オーストラリア州

シャーク湾の中央に伸びるペロン半島には、110kmにわたって白い貝殻でおおわれたビーチがあります。よく見るとすべてが直径1cm程度の二枚貝。湾内は海水の循環が少なく水深と塩分濃度が高くなり、貝の捕食者が少ない環境にあつたため、一種類の貝だけが繁殖。深さ10mも増殖したと考えられています。足を踏み入れても砂が付かず海水浴も快適。ビーチの白さと海の青さのコントラストは見驚かすことはありません。

AUSTRIVIA



Shark Bay, Western Australia

シャーク湾には、世界最古の生物「ストロマトライト」が繁殖している。

AUSTRIVIA

Shark Bay, Western Australia
シャーク湾、西オーストラリア州

パースの北850km、シャーク湾の一角に位置する「ハメルン・プール」は、人間にとって貴重な場所。それは地球上で初めて酸素を造ったとされる藍藻類が棲息しているから。「ストロマトライト」と呼ぶこの微生物は、海水の成分や石灰砂を食べて直径20cmに成長するのに1000~2000年かかり、その大きさから計算するとまさに地球上最古の生物。今も一年に約0.3mmずつ成長しています。

AUSTRIVIA



Fraser Island

世界最大の砂の島「フレージャー島」には、長さ100kmの白い砂のビーチがある。

AUSTRIVIA

Fraser Island
フレージャー島

クイーンズランド州南東部の沖に広がるフレージャー島は、長さ123km、平均幅約15kmの細長い砂の島。沿岸を流れる海流が運んできた砂が、長い年月の間に堆積してきたと言われています。なかでも「75マイルビーチ」は延々、長さ100kmのどこまでも続くシリカサンドの美しい海岸線には目を見張るばかり。また島のいたるところで見られる大自然のサンドアートは、見ているだけでワクワク。

AUSTRIVIA



Fraser Island

フレージャー島は、海に囲まれたミネラルウォーターの楽園。

AUSTRIVIA

Fraser Island
フレージャー島

フレージャー島は、40を超える美しい淡水湖も見どころ。大量の海水が砂でろ過されて、硬い火山岩でできたドーム型の地下水脈に蓄えられるから。水晶のような透明度の湖から赤みがかった湖、茶色っぽい湖まで個性はいろいろ。東海岸では、あちこちできれいな水が湧き出し、島内で最大の川「イーライ・クリーク」ではミネラルウォーターのせせらぎで水浴びや水泳も楽しめます。

AUSTRIVIA



Australian Fossil Mammal Sites, Riversleigh, QLD

太古のオーストラリアには、有袋類のライオンがいた。

AUSTRIVIA

Australian Fossil Mammal Sites, Riversleigh, QLD
哺乳類化石地帯、リヴァースレイ、クィーンズランド州

もうひとつの化石地帯リヴァースレイは、世界でも有数の化石地帯で、オーストラリアで最も多くの哺乳類化石が出土した場所。なかでも4万年ほど前まで暮らしていた肉食有袋類「アフロライオン」の化石がほぼ完全形で発見。古代の生態系がさらに明らかになってきています。現在、旅行者の立ち入りを禁止していますが、簡便する観察施設では数々の貴重な化石を見ることが出来ます。

AUSTRIVIA



Australian Fossil Mammal Sites, Naracoorte, SA

太古のオーストラリアには、象の大きさのカンガルーがいた。

AUSTRIVIA

Australian Fossil Mammal Sites, Naracoorte, SA
哺乳類化石地帯、ナラコート(南オーストラリア州)

1994年に世界遺産に登録された哺乳類化石地帯は、2000kmも離れた2つの場所にあります。そのひとつナラコート洞窟国立公園は、オーストラリア南東部、ここで発見された骨の化石から分析すると、カンガルーの祖先「プロコプトン」は3メートルにも達する大きさであったことがわかりました。この洞窟には見学可能な洞窟が4つもあり、古代へのタイムトラベルが楽しめます。

AUSTRIVIA



Macquarie Island
マッコリー島

タスマニア島から南東へ1500kmに位置するマッコリー島は、海底が隆起してきた島で、地殻変動の歴史と現在の動きを知ることができる貴重な場所。地球上層部のマントル部分がほぼそのまゝの形で残っており、世界中の地質学者から大きな関心が寄せられています。まるで原始の地球に迷い込んだような景観が不思議、いまにも生きて恐竜が出現しそうな雰囲気を満喫できます。

マッコリー島では、**むき出しのマントルを観察することができます。**

AUSTRIVIA

Macquarie Island
マッコリー島

タスマニア島から南東へ1500kmに位置するマッコリー島は、海底が隆起してきた島で、地殻変動の歴史と現在の動きを知ることができる貴重な場所。地球上層部のマントル部分がほぼそのまゝの形で残っており、世界中の地質学者から大きな関心が寄せられています。まるで原始の地球に迷い込んだような景観が不思議、いまにも生きて恐竜が出現しそうな雰囲気を満喫できます。

AUSTRIVIA



Heard and McDonald Islands
ハード島とマクドナルド諸島

ハード島は、世界でいちばん**気象条件がきびしいハードな島。**

AUSTRIVIA

Heard and McDonald Islands
ハード島とマクドナルド諸島

ハード島とマクドナルド諸島は、パースの南西へ1100kmに位置する島々。南緯大層の深いこの地域は、ハリケーン等の悪天候、土砂降りの雪やけた氷の降雪など世界各地でもっとも気象条件のきびしい場所として知られ、政府の方針により研究者のみに公開されている厳正保護地域。残念ながら観光目的では近づくことができません。ちなみにハード島のモーソン・ピーク(標高2746m)は、オーストラリア最高峰の山。

AUSTRIVIA



Greater Blue Mountains Area
ブルー・マウンテンズ国立公園

ブルー・マウンテンズは、7つの国立公園からなるエリア。ここには、砂岩質の崖壁のいたるところに約90種ものユーカリが生息しています。深い谷を覆うばかりのユーカリの大森林。そこから放出された油分を含んだ粒子が太陽光線と作用し、そのプリズム効果により巨大な山々がブルーに輝いて見える景観が最大の魅力。シドニーから車で2時間程、いきなり手つかずの大自然が広がります。

ブルー・マウンテンズは、**名前の由来でもあるブルーの霞に包まれている。**

AUSTRIVIA

Greater Blue Mountains Area
ブルー・マウンテンズ国立公園

ブルー・マウンテンズは、7つの国立公園からなるエリア。ここには、砂岩質の崖壁のいたるところに約90種ものユーカリが生息しています。深い谷を覆うばかりのユーカリの大森林。そこから放出された油分を含んだ粒子が太陽光線と作用し、そのプリズム効果により巨大な山々がブルーに輝いて見える景観が最大の魅力。シドニーから車で2時間程、いきなり手つかずの大自然が広がります。

AUSTRIVIA



Greater Blue Mountains Area
ブルー・マウンテンズ国立公園

ブルー・マウンテンズには、**世界一急勾配の観光列車がある。**

AUSTRIVIA

Greater Blue Mountains Area
ブルー・マウンテンズ国立公園

ブルー・マウンテンズのシーニックワールドでは、ロープウェイ、ケーブルカー、トロッコ列車と3つの乗り物で壮大な景観を楽しめます。なかでもトロッコ列車は、もともと炭鉱から石炭を搬出するために使われていたもので最大傾斜度は52度、415メートルにもおよび世界一の斜面を滑り降りるスリル満点の乗り物。また、床が回転して360度の景色が楽しめるレストランもおすすです。

AUSTRIVIA



Purnululu National Park
パヌル国立公園

西オーストラリア州北部のキンバリー地区に広がるパヌル国立公園は、25年ほど前まで地味しか知らなかったオーストラリア最奥の秘境。ちなみにパヌルとは、アボリジニの言葉で「砂の壁」、遊覧飛行で見下ろす独特の色彩と結構種の奇岩群「バングル・バングル」は、まるで神が創造したアート作品のよう。また、公園内では石に彫かれたアボリジニ・アートを見たり、結構種の奇岩に直接触れることができます。

パヌルには、まるで巨大な**ハチの巣のような奇岩群がある。**

AUSTRIVIA

Purnululu National Park
パヌル国立公園

西オーストラリア州北部のキンバリー地区に広がるパヌル国立公園は、25年ほど前まで地味しか知らなかったオーストラリア最奥の秘境。ちなみにパヌルとは、アボリジニの言葉で「砂の壁」、遊覧飛行で見下ろす独特の色彩と結構種の奇岩群「バングル・バングル」は、まるで神が創造したアート作品のよう。また、公園内では石に彫かれたアボリジニ・アートを見たり、結構種の奇岩に直接触れることができます。

AUSTRIVIA



Purnululu National Park
パヌル国立公園

パヌルでは、世界遺産のど真ん中で**シャワー付き快適なテントに泊まれる。**

AUSTRIVIA

Purnululu National Park
パヌル国立公園

パヌルに代表されるキンバリー地区で宿泊するならキャンプがおすすめ。「バングル・バングル・ワイルダグナスロッジ」には、トイレ・シャワー付きの快適なテントがあり世界遺産のど真ん中に泊まります。一方、パヌルの近郊には「エルクエステロ」という知る人ぞ知る隠れ家リゾートもあり、人生観が変わるほどの自然体験と快適なリゾートライフが体験できます。

AUSTRIVIA



Royal Exhibition Building and Carlton Gardens, Victoria
ロイヤル・エキシビション・ビルおよびカールトン公園

2004年に登録されたオーストラリアで16番目の世界遺産で、アボリジニ関係以外としては初めての文化遺産。1880年と1888年に開催された万国博覧会のために建てられた歴史ある建物で、現存する世界最古の万国博覧会。現在も大学の試験会場やその他のイベントにも利用されている市民の憩いの場所。メルボルン観光の定番コースで、日中は当時の西洋美術にふれることができ、夜は美しいライトアップが楽しめます。

メルボルンには、**大学試験会場に使われる世界遺産がある。**

AUSTRIVIA

Royal Exhibition Building and Carlton Gardens, Victoria
ロイヤル・エキシビション・ビルおよびカールトン公園

2004年に登録されたオーストラリアで16番目の世界遺産で、アボリジニ関係以外としては初めての文化遺産。1880年と1888年に開催された万国博覧会のために建てられた歴史ある建物で、現存する世界最古の万国博覧会。現在も大学の試験会場やその他のイベントにも利用されている市民の憩いの場所。メルボルン観光の定番コースで、日中は当時の西洋美術にふれることができ、夜は美しいライトアップが楽しめます。

AUSTRIVIA



Royal Exhibition Building and Carlton Gardens, Victoria
ロイヤル・エキシビション・ビルおよびカールトン公園

ロイヤル・エキシビション・ビルは、**オーストラリア建国の生き証人。**

AUSTRIVIA

Royal Exhibition Building and Carlton Gardens, Victoria
ロイヤル・エキシビション・ビルおよびカールトン公園

オーストラリアは、1901年1月1日連邦の成立を宣言。5月9日には、メルボルンで初の連邦議会が開かれています。その会場となったのが、カールトン公園内にあるロイヤル・エキシビション・ビル。ビザンチン、ロマネスク、ルネッサンスの各種様式を複合した独特のスタイルのこの建物は、その後数々の重要なセレモニーに使用され、2001年の連邦成立100年祭でも、再び会場となりました。

AUSTRIVIA